

新入外国人社員向け日本語教育（例）

現状レベル	<ul style="list-style-type: none">・非常に短いやり取りには対応できる。・自分から会話を広げたり進めたりするほどではない。
到達目標	<ul style="list-style-type: none">・社内の周りの日本人と簡単な日本語を使って良好なコミュニケーションをとることができる。・自信を持って状況を説明したり、意見を言ったりすることができる。・知らない言葉でも文脈から推測してやり取りすることができる。
形式	オンラインによるグループレッスン
期間	6ヶ月24回コース（週1回、1回2時間）
内容	<p>◎実践会話練習</p> <ul style="list-style-type: none">・確認する（聞き返す）・依頼する・許可を求める・謝罪する・遅刻の連絡をする・業務で発生した問題を報告する・伝言を伝える・ビジネス電話対応など <p>※ロールプレイを通して、言語だけではなく態度や表現にも配慮した感じの良いやり取りを練習する。</p> <p>※日本人が聞き取りやすい「発音」にも焦点を当てる。</p> <p>◎生活トピック会話練習</p> <ul style="list-style-type: none">・挨拶、家族、食べ物、休日など <p>◎日本事情</p> <ul style="list-style-type: none">・日本の企業文化（時間厳守、ハウレンソウなど）